

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月24日

学校名 福井市森田小学校

校長氏名 谷口 政則

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①森田地区の環境について学習します。
- ②学校で節電・節水に努めます。

2 取組内容

①環境学習

- ・九頭竜川や芳野川などの身近な環境について調べ、環境をよりよくする取組について考え実行します。また、地域の環境のよさについて、他学級や他学年に発信します。

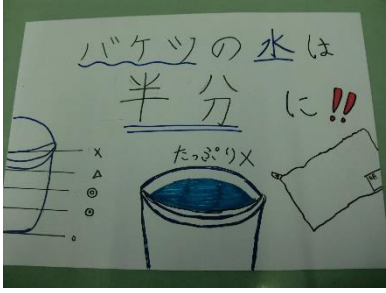
②節電・節水に向けた取組

- ・環境委員会が中心となって、全校児童に節電・節水を呼びかけます。節電・節水ができているか振り返ることができるようなチェック表を作成し、学級ごとに取り組んでいきます。月毎にかかった電気代や水道代を示して比べることで、取組の成果が実感できるようにします。
- ・栽培委員会が中心となってゴーヤやアサガオを育て、校舎の窓に緑のカーテンを作り、節電に努めます。ゴーヤの育つ様子を記録して、掲示することで緑のカーテンの取組やそのよさを全校児童に伝えます。育てたアサガオでリース作りを行い、学校に飾ります。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。）

- ①の環境学習で調べたことや考えたことを、他学級や他学年に発表する機会を設けることで、周囲の環境や他の生物との関わり合いについて理解を深める。また、森田地区の環境を守り、大切にしようとする態度を育てる。
(相互性・多様性・コミュニケーション)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 森田小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 森田地区の環境について学習します。 ② 学校で節電・節水に努めます。	
2 取組内容 ① 環境学習 ・5年生の総合的な学習の時間では、九頭竜川やそこに住む生物について調査を行いました。また、ゲストティーチャーからアラレガコについて詳しく話を聞きました。 ・これまで学習したことを、プレゼンテーションソフトでまとめました。今後、下級生に向けて発表を行う予定です。 ② 節電・節水の取組 ・環境委員会では、児童が節水につながる取組を考え、呼びかけるためのポスターを作成しました。「掃除で使う水はバケツの半分程度にする」、「手を洗うときは水を出しすぎない」、「石けんをつけているときには水を止める」など、絵や文で分かりやすくまとめました。今後このポスターを用いて、放送などで全校児童に節水の呼びかけを行う予定です。  ・栽培委員会では、節電の取組としてゴーヤやアサガオ、フウセンカズラを育て、緑のカーテンを作りました。児童は水やりに加え、ゴーヤの育て方や成長の様子、取組のよさを報告するゴーヤ新聞を作成し、掲示しました。また、アサガオのつるを使ったリースを作成して飾るなど、様々な方法で緑のカーテンの魅力を伝えていました。 	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①について、九頭竜川などの身近な自然環境を学ぶことで、環境のよさが地域の宝であることに気付き、周囲の環境や他の生物との関わり合いについて理解を深めていました。 （相互性・多様性）	
3 見直し	【具体的効果】 ① 九頭竜川について調べていく中で、貴重な自然環境が多く残ることや天然記念物に指定されていることを知ることができました。自主学習で九頭竜川について調べてまとめたり、鳴鹿大堰の見学に行ったりする児童が見られました。 ② 節水のための具体的な取組を児童自らが考え、ポスターを作成することができました。また、今年度は3種類の植物を育て、緑のカーテンを作りました。それらの育て方や成長の様子、取組のよさを新聞にまとめていくことで、興味が高まり、タブレットなどでさらに深くその植物について調べる児童の姿が見られました。

	【改善点】
--	---------------------

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 地域の人に向けて、環境を守るための呼びかけをしていきたいと思います。・ 緑のカーテンの取組を他の校舎まで広げていきたいと思います。 |
|--|--|